

参考資料

気密性能省エネ基準値と実測値比較

実測した住宅： 邸

藤沢市 ○ (次世代省エネⅣ地域)

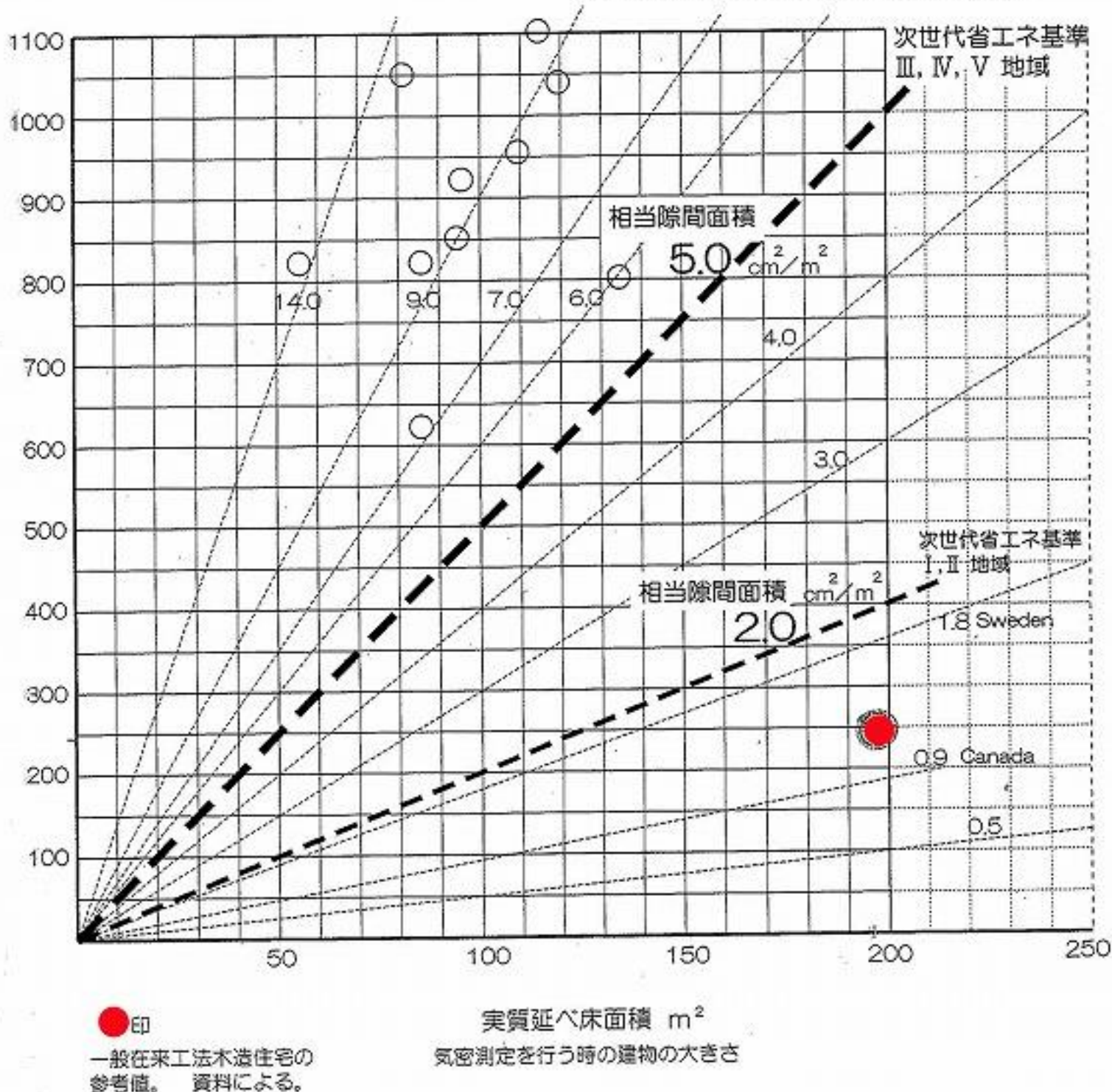
測定日：2010年 9月 30日

相当隙間面積：1.3 cm²/m²

測定結果は下記グラフに◎印で示す。

次世代省エネ基準の地域区分 (都道府県名)

年間を通しての気温データによる区分なので、同県内の市町村でも地域区分が異なる場合がある。(地域特例区分)
 I地域：北海道 II地域：青森、岩手、秋田
 III地域：栃木、山形、宮城、福島、新潟、長野
 IV地域：茨城、群馬、埼玉、千葉、神奈川、東京、山梨、静岡、石川、福井、富山 他省略
 →地域特例区分の一例(但し市町村合併前の旧地名)
 栃木県日光市、群馬県草津町、長野県原町、水上町、山梨県富士吉田市、河口湖町、忍野村、山中湖村等はII地域
 群馬県沼田市、新治村、茨城県下館市、岩瀬町等はIII地域
 栃木県宇都宮市、足利市、鹿沼市、栃木市、小山市、真岡市、壬生町、高根沢町、南那須町、烏山町等はIV地域



◎印
 一般在来工法木造住宅の参考値。資料による。

実質延べ床面積 m²
 気密測定を行う時の建物の大きさ